

「マリリンバで国際交流」

古徳さん本社
東部総局訪問 コンサートPR

アルゼンチンの打楽器

語った。

グループと六、七月に富士、沼津両市でマリリンバコンサート(静岡新聞社・静岡放送後援)を開くマリリンバ奏者の古徳景子さんが、このほど本社東部総局を訪れ、「音楽を以て国際交流を図りたい」と演奏会に向けた抱負を

古徳さんは東京芸大卒業後、ボストン音楽院などで学んだ。欧米などでの演奏活動のほか、古徳さんの祖父が語った原爆被災者救護を基にした「学GAKU」をはじめ作曲も行っている。東部総局で古徳さん

音楽で国際国際交流を図りたいと語る古徳さん

沼津市魚町の静岡新聞社・静岡放送東部総局



は、昨年行ったアルゼンチンでのツアーの様子を

らえた。音楽は万人共通の言葉ということを実感した」と振り返った。

県内での演奏会は六月十四日午後一時半から富士市文化会館ロゼシアターと、七月五日午後一時半から沼津市民文化センターで。入場料は三千元。プログラムは「アルゼンチンタンゴ」「赤とんぼ」といった日本と南米を融合させたオリジナル曲やタンゴなど。

問い合わせはエルスカルマリリンバへ電0466(60)0206へ。

伊豆・東部ワイド版